

会報 伯方

伯方会会報第六号をお送りします
ご笑覧下さい

平成二十三年十月一日
伯方会会長 渡邊一郎



1. 伯方港・ふるさと歴史公園



2. 善光寺



3. 沖浦ビーチ



4. 宝股山



県立伯方高等学校



5. 船折瀬戸・鶏小島



6. 伯方ビーチ



7. 開山公園・鼻栗瀬戸



8. 喜多浦八幡神社

● 県立伯方高等学校正面玄関と新伯方八景 ●

ご挨拶



今治市長 菅 良二

平成17年10月に伯方会が創立されて、今年第3回目になる定期総会・懇親会が開催されるとのご案内をいただきました。貴会が創立以来、渡邊会長様をはじめとして役員や会員の皆様のご尽力により、順調に発展を遂げられておりますことにお祝いを申し上げます。

この夏のはかた夏まつりには、挨拶の機会をいただきました。華やかな花火の様子やたくさんの熱心な観客の方々に、造船や海運、あるいは製塩など地元の伝統ある産業で日本国内はもちろん世界に雄飛する伯方の盛んな勢いを感じた次第です。

また、昨年には新伯方八景が地元の方々により選定されましたが、私も公務の行き帰りに眺めます舟折瀬戸や鼻栗瀬戸の風景は季節により、あるいは時刻によりさまざまに海や空の表情を変え、心に染み入り、仕事の疲れを癒してくれます。皆様を育んだこの日本でも屈指の美しい自然を思うとき、遠く関東の地にお暮らしになられて、また特に今年は東日本大震災にともなう影響のこともあり、望郷の念もひとしおのことかとお察しします。

しかし、皆様は故郷を出て、厳しい競争の渦巻く都会で、心強く努力を積み重ねて現在の地歩を築かれ、さらには、さまざまな形で今治市を支援していただいております。心より敬意とともに、感謝を申し上げます。

現在、今治市は、人間と自然との関係を考え直し、環境をテーマとしたまちづくりを行うエコアクションを進めております。これは、東日本大震災より前から計画していたもので、第一弾として今治西部丘陵公園を舞台として世界に向けて環境教育を発信する「今治自然塾」を開塾しました。また関連して太陽光発電システムの設置推進や新しいごみ処理施設の整備等も進めております。また老朽化した今治市公会堂の改修整備を計画しています。産業や観光、福祉、市民活動などにおいても必要な事業に取り組む一方、教育においても、例えば伯方地区の小中学校の統合や校舎新築、伯方児童館の移転オープンなど児童・生徒の教育環境の整備に努めております。各分野で今治市の足腰を強化し、新しい時代を先取りするような施策により、この困難な時代にあって今治市の未来を切り開いていきたいと思っております。どうか、伯方会の皆様におかれましても、ふるさと今治のため、なお一層のお力添えとご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、伯方会の今後の更なるご発展と会員の皆様とご家族のご健勝をお祈りいたします。

東北関東大震災障害者救援本部に 義援金を届けました

渡邊会長から、伯方会としてもこの機会に何かしたいという提案があり、役員で検討した結果、「東北関東大震災障害者救援本部」に、役員5名と山本春雄様からの寄付に伯方会会計からの4万円を加え計10万円を寄付することを決め、2011年4月13日、八王子にある東京事務所に直接お届けいたしました。



東北関東大震災障害者救援本部の活動主旨

この震災で被害にあわれた皆様、ご家族関係者の皆様のことを思うとき、心が痛みます。被害にあわれた方々に、心よりお見舞い申し上げます。

巨大地震に津波といった天災に加え、更に追い討ちをかける「人災」とも言える原発事故災害により、正に未曾有の大災害に見舞われた東日本。毎日各種の避難指示等が出されている中、障害のある人々がちゃんと避難できているのか、避難所で暮らせるのか、私たちは同じ障害のある仲間として、また支援者として心配は尽きません。

私たちは今回の大災害で被災された多くの仲間（障害のある人々）に対して、大至急かつ継続的に必要な支援をすべきであると考え、このたび、東北関東大震災障害者救援本部を立ち上げました。今後、他のさまざまな団体と協力をしながら、私たちができる支援を全力を尽くして行います。

私たちには阪神淡路大震災の被災経験や支援の経験があります。そして20年近くに及ぶ全国の重度障害者が地域での自立生活の確立を求め続けてきたネットワークがあります。こうした全国の仲間たちの経験や知恵を活かして有効な活動を展開していきますので、全国内外からの支援をお願い致します。

代表：中西正司（DPI 日本会議常任委員・全国自立生活センター協議会常任委員）

＜東京事務局＞ <http://shinsai-syougaisya.blogspot.com/>

全国自立生活センター協議会（J I L）内

〒192-0046 東京都八王子市明神町4-11-11 シルクヒルズ大塚1F

専用電話：042-631-6620 FAX：042-660-7746

伯方会 第4期～第6期 決算書

自 平成20年9月1日～至 平成23年8月31日

科 目	予 算	第4期決算	第5期決算	第6期決算	第4～6期 合 計
I. 前期繰越金 (A)	333,227	333,227	216,519	376,180	333,227
II. 収入の部					
1) 賛助金収入	300,000	20,000	221,000	228,000	469,000
2) 懇親会会費収入	257,000	251,000	0	0	251,000
3) 寄付金	30,000	26,000	0	0	26,000
4) 雑収入	773	60	41	72	173
5) 義援金収入				60,000	60,000
当期収入合計 (B)	587,773	297,060	221,041	288,072	806,173
III. 支出の部					
1) 総会・懇親会費用	350,000	315,985	0	31,892	347,877
2) 会報発行費用	187,200	49,436	52,710	48,340	150,486
3) 名簿作成費用	26,000	23,082	0	0	23,082
4) 振込手数料ほか	50,000	25,265	8,670	12,255	46,190
5) 予備費	30,800	0	0	0	0
6) 義援金支出				100,000	100,000
当期支出合計 (C)	644,000	413,768	61,380	192,487	667,635
当期収支差額 (D) (B - C)	▲56,227	▲116,708	157,661	95,585	138,538
次期繰越金 (E) (A + D)	277,000	216,519	376,180	471,765	471,765

第4期～6期の伯方会決算を上記の通り報告します。

2011年9月18日

伯方会 会長 渡邊一郎



賛助会費の納入

どうもありがとうございました

第6期（平成22年9月1日～平成23年8月31日）

佐藤啓一 田窪和昭 森本茂利 馬越 滋 橋本芳子
馬越泰子 安田康子 村上允一 野間 学 村上 洋
野間知紀 藤井美彦 渡邊一郎 村上賢三 越智 実
阿部一二 山本春雄 土居幸仁 渡辺正彦 中村 晋
楠橋照明 田窪賢雄 川口高史 田窪孝正 田窪慶三
山岡克己
村上晃一・直枝 村上松子・良三 白石 剛・一枝
田窪吉彦・由美子

以上 30件 228,000円

※掲載にあたっては、順不同で敬称を省略させていただきました

賛助会費 & 義援金のお願い

4ページの第4期～第6期の決算書にございますように、前期では、予算を上回る賛助会費のお振込みをいただき、どうもありがとうございました。第7期（平成23年9月～平成24年8月）におきましても、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

また、3ページに報告がございますように、伯方会としては、今後も東日本大震災の被災地に対して何らかの支援をしていく所存です。

つきましては、同封の振込用紙で、賛助会費並びに義援金をお振込みくださいますようお願い申し上げます。通信欄に、賛助会費と義援金の内訳が記載できるようにしてあります。

なお、同封の振込用紙をお使いいただくと手数料は伯方会が負担いたしますので、会員の皆様にはご負担がありません。ぜひご利用ください。

緊急座談会 伯方会のこれからのために

第3回伯方会総会&懇親会の出欠状況を憂慮した渡邊会長の呼びかけによって、9月5日小雨混じりの夜、神楽坂にある東京理科大学理窓会館において、有志による緊急座談会がおこなわれました。

憂慮される今回の出席予定者数

まず最初に会長より、今回241名に案内を発送し、返信が106通、内出席が25通、欠席が81通という結果であったことが報告されました。

そこで、伯方高校同窓会と合併後の伯方会総会の出席状況を数字で振り返ってみますと第1回（平成17年）が男性25名、女性12名の計37名、第2回（平成20年）が男性25名、女性15名の計40名で、やはり今回の出席予定者数がこれまでに比べてかなり少ないことがわかります（今治市関係者の方々は含んでおりません）。



27年前には100名以上が集まった！

監事の田窪さんからは、伯方会の前身である伯友会が20数年ぶりにおこなった27年前の総会では、120名ぐらいの人が集まったこと、その後の「東京ステーションホテル」、「ビアレストラン・オーシャン」あたりまでは、100名前後は集まっていたことが、懐かしくそして誇らしく語られました。

【これまでの総会一覧】

- 伯友会 昭和 59（1984）年 上野「池之端文化センター」
昭和 63（1988）年 東京駅「東京ステーションホテル」
- 伯方会 平成 3（1991）年 大手町「ビアレストラン・オーシャン」
平成 6（1994）年 日本橋三越本店特別食堂別室「不二の間」
平成 9（1997）年 四ッ谷「スクワール麴町」
平成 12（2000）年 四ッ谷「スクワール麴町」
平成 15（2003）年 四ッ谷「スクワール麴町」
- 新生伯方会 平成 17（2005）年 新宿「東京厚生年金会館」
平成 20（2008）年 飯田橋「ホテルメトロポリタンエドモント」

働き盛りとバブル経済期

今回返信のあった106通のはがきを生年で集計したところ、昭和10年以前が25名、11年～15年が23名、16年～20年が29名ということで、何と65歳以上の方が73%を占めています。これまで最も参加者の多かった27年前というところと現在65歳の方が38歳ということ、ちょうど働き盛りの方が多かった時期であることがわ



かります。また、世の中もいわゆるバブル経済期に当たっていたことも盛会の要因といえるでしょう。

そのまま高齢化に突入

そんな分析をしつつ座談会はすすんでいき、現状では新規の会員獲得がすすんでおらず、80年代に働き盛りだった皆さんがそのまま年を重ね今に至っているため、体力的に参加できない方やその気力がないという方も増えてきているのではないかということになりました。



若い世代の参加をどう図るか

そんな状況の中、若い世代の会員獲得をすすめるにはどうしたらよいか、ということテーマに座談会はすすみ、ついにある秘策が打ち出されました。それは「将を射んと欲すれば先ず馬を射よ」とことわざにあるように、若い世代の人に参加してもらおうと思うのであれば、先ずその親に当たろう！ということです。つまり、今関東に暮らす若者たちの親御さんをお願いして、そのご子息に伯方会に参加するように話をしてもらおうのです。



伯方のためにできること

そしていよいよ話は佳境に入り、そもそも伯方会に寄せる皆さんの思いとしては、伯方島に何か寄与したいという気持ちがあるのではないかということになり、ついでに、総会当日に、今治市の特産品を会場で特価・サービスし、会員の皆さんにはその品物を通して郷里を懐かしんでいただくとともに、少しでも今治市に協力できればということになりました。準備期間があまりありませんので、大規模とはいかないと思われませんが、まずは始めの一步として進めてみようということになりました。

伯方といえばやはり塩

話は四方八方へと飛んだのですが、伯方といえばやはり塩ということで、昔の流下式塩田のあの風景の美しさを思い出すという声が多く聞かれました。今でも伯方といえば塩ですが、叶うことならば、流下式塩田を復活してほしいという声があった以上にあり、驚きました。

(文責：土居幸仁)

<出席者>	田窪 吉彦・・・昭和 8 年生 東京・練馬区在住／木浦
	楠橋 照明・・・昭和 9 年生 東京・八王子市在住／木浦
	赤瀬喜志夫・・・昭和 15 年生 神奈川・横浜市在住／北浦
	村上 允一・・・昭和 15 年生 神奈川・横浜市在住／木浦
	藤澤 信・・・昭和 17 年生 東京・大田区在住／吉海町
	渡邊 一郎・・・昭和 17 年生 東京・八王子市在住／伊方
	甲斐 和子・・・昭和 18 年生 埼玉・川越市在住／木浦
	中村 晋・・・昭和 19 年生 埼玉・比企郡在住／北浦
	土居 幸仁・・・昭和 36 年生 東京・八王子市在住／木浦

平成23年度 伯方会アンケートの集計結果について

伯方会会長 渡邊 一郎

総発送数 241 通に対して回収ハガキは 106 通、不達が 4 通でした。回収率は 44% でした。

1. 伯方会総会・懇親会出欠

回収されたハガキでの出欠数は、出席 25 通、欠席 81 通でした。

- ①出席回答（男性） ……22 名
- ②出席回答（女性） ……3 名
- ③欠席回答（男性） ……41 名
- ④欠席回答（女性） ……40 名
- ⑤不達（返送）ハガキ ……4 名
- ⑥未回収（未着）ハガキ……131 名

2. 性別

回収ハガキ総数に占める男女比は、男性：58 名、女性：48 名で、ほぼ同数になっています。

3. 生年

回収されたハガキの生年別で統計を取ると、下記の通り高齢化が目立ちます。

- ①昭和 10 年以前 ……25 名
- ②昭和 11 年～15 年……23 名
- ③昭和 16 年～20 年……29 名
- ④昭和 21 年～25 年……13 名
- ⑤昭和 26 年～30 年 ……6 名
- ⑥昭和 31 年～ ……8 名
- 未回答 ……2 名

4. 出身地

回収されたハガキの出身地で統計を取ると、下記の通り圧倒的に木浦出身者が多いことがわかります。

- ①木浦……64 名
- ②伊方（叶浦含） ……14 名
- ③有津……11 名
- ④北浦……11 名

- ⑤岩城…3名
- ⑥生名…1名
- ⑦吉海町…1名
- ⑧今治市（伯方支所長）…1名

5. 会員名簿に名前を載せてよいですか

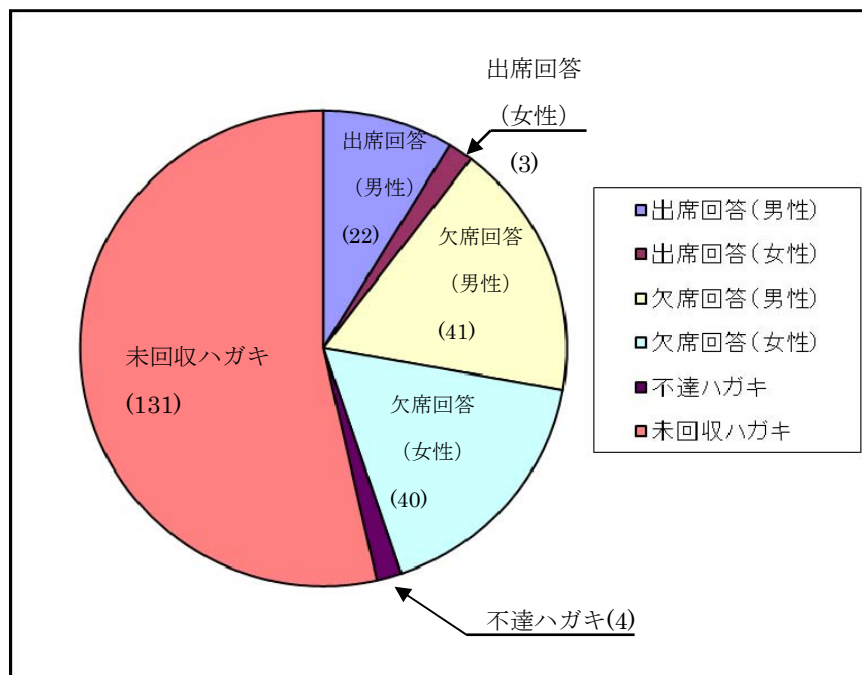
載せたくない場合の理由としては、最近は個人情報を出したくない、年齢的に高齢のためもうあまり外にも出たくない等が多くなっています。

ちなみに、総会・懇親会出席（予定）者は全員が「はい」でした。

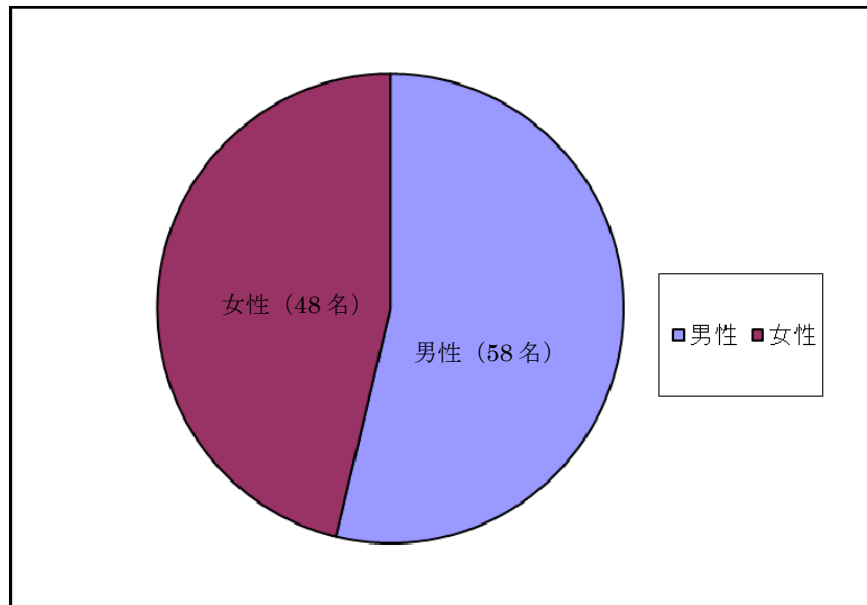
- ①はい（男性）…49名
- ②はい（女性）…27名
- ③いいえ（男性）…10名
- ④いいえ（女性）…15名
- ⑤未回答（男性4、女性1）…5名

平成23年度伯方会アンケート集計・グラフ編

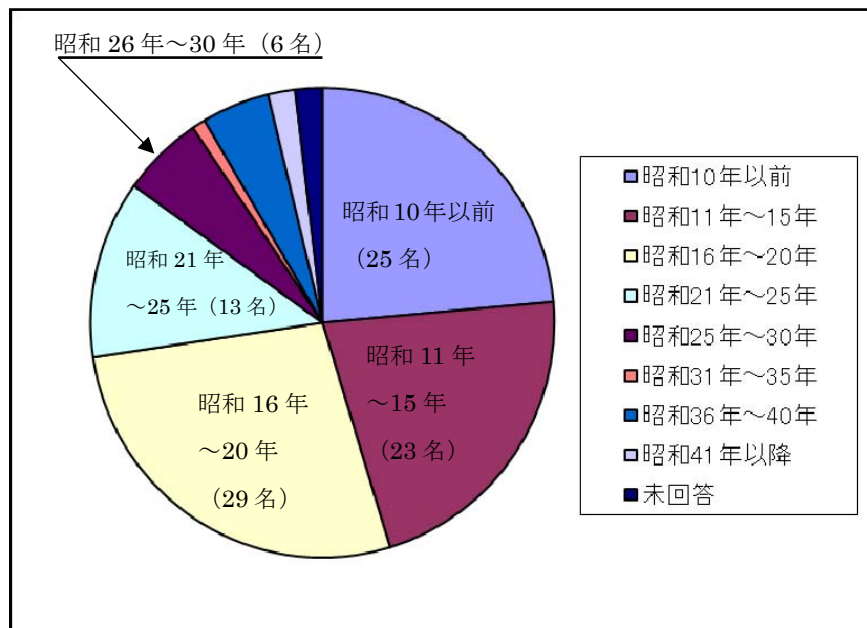
1. 伯方会総会・懇親会出欠



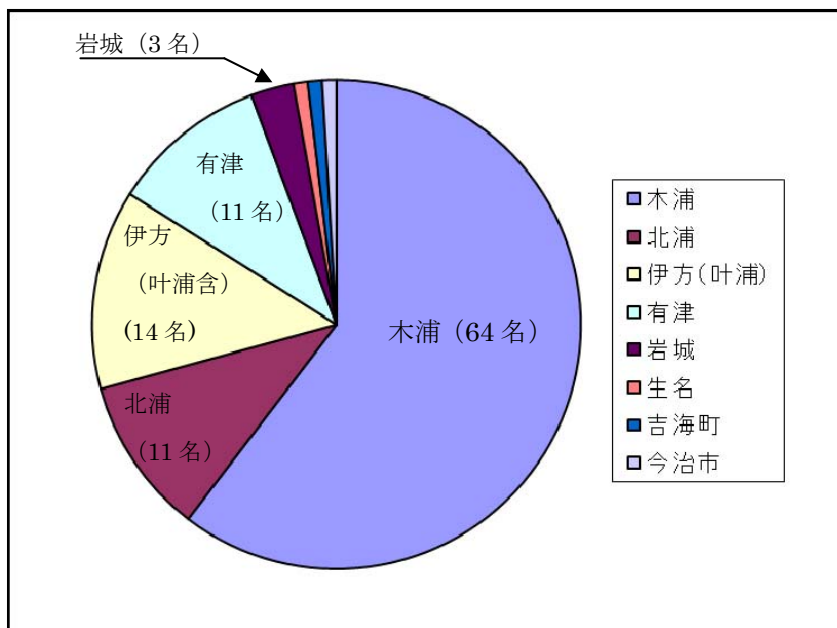
2. 性別



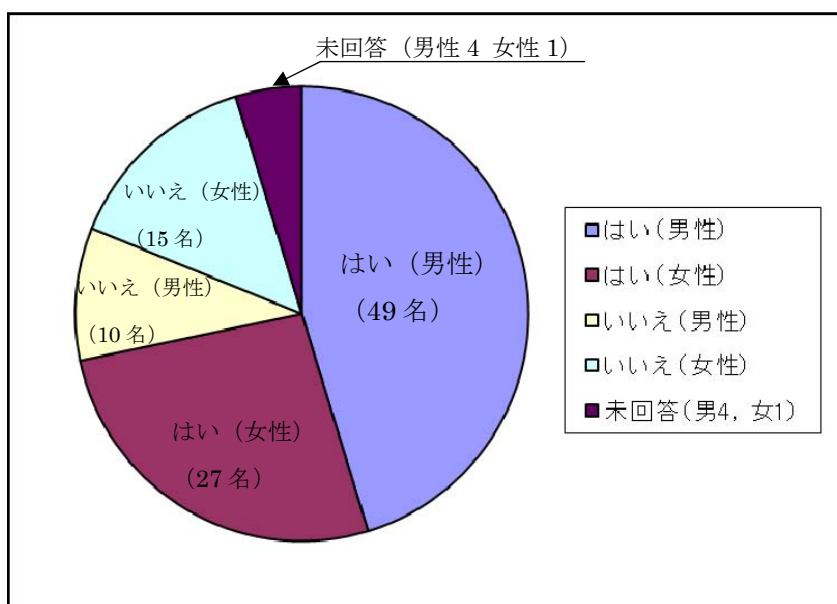
3. 生年



4. 出身地



5. 会員名簿に名前を載せて良いですか



今治市伯方支所総務課より毎月「広報今治」が届き、その中に「伯方だより」が入っています。いつも、ふるさとの懐かしい情景を思い浮かべながら読んでいます。感謝申し上げます。以下、「会報伯方第6号」に転載させていただきました。

「伯方だより」第72号（H23年1月1日発行）～80号（H23年9月1日発行）の中から身近な情報を会員の皆さんにご紹介させていただきます。

- 空手道大会で活躍・・・平成22年11月7日（日）、今治市営中央体育館で「第12回しまなみ海道空手道大会」が開催され、中学校女子組手の部で、伯方中学校3年馬越幸恵さんが見事優勝しました。
- 伯方地域成人式・・・平成23年1月3日（日）、伯方公民館大ホールで伯方地域成人式が行われ、新成人52人が集いました。
- タイムカプセルオープン・・・1月30日（日）、伯方公民館で、「みんなで開けようタイムカプセル」の記念行事が行われました。これは、20世紀の記念に、と今から10年前の平成13年1月25日、当時の伯方幼稚園児が伯方ふるさと歴史公園に保管したタイムカプセルを開封し、10年ぶりの再会を果たそうというもので、高校生になった参加者は当時の思い出に花を咲かせていました。
- 伯方中でミュージカル・・・2月7日（月）、伯方中学校体育館でミルク☆ミュージカルカンパニーによるミュージカル「私からあなたへのメッセージ Messenger」が公演されました。非常に素晴らしい公演で生徒や来場者からは感動の拍手が起こっていました。
- 入所式・入園式・入学式が行われました。
伯方高等学校には、男子20人、女子24人の計44人、伯方中学校には、男子28人、女子37人の計65人、伯方小学校には、男子25人、女子16人の計41人、伯方幼稚園には男子17人、女子18人が入学・入園しました。また伯方保育所には、68人、北浦保育所には28人が入所し、それぞれの新しい生活が始まりました。
- しまなみ海道100kmウルトラ遠足・・・6月4日（土）、しまなみ海道ウルトラ遠足が行われました。この大会は、広島県福山市の福山城から今治市のテクスポート今治までを駆け抜ける（歩く）大会で、今回は1,200人の選手が参加しました。
- 伯方夏まつり一連・・・8月13日（土）叶浦の伯方ビーチをメイン会場に「伯方夏まつり」が開催され、まつりの序盤は中村兄弟ライブや伯方児童館による手話ダンシング、フラダンス、吉本お笑いステージなどでビーチは賑わいました。お祭りの後半は、伯方高校郷土芸能部、北浦八幡太鼓育悠会・子ども太鼓による太鼓演奏などが行われ、クライマックスは、5,900発の花火が夜空を彩りました。（文責：渡邊一郎）

2011年7月31日現在の伯方地区 人の動きは、人口=7,101人 世帯数=3,024戸

◇発行者：「伯方会」会長 渡邊一郎 URL：http://www.itssco.net/hp_jinrokudo/
◇連絡先：〒193-0845 八王子市初沢町 1299番地 303号 渡邊一郎方
TEL 042-668-3990 FAX 042-664-8918 E-mail Ichiro.W@itssco.net
◇印刷：プリントパック